

目的・背景

少子高齢化や人口減少が進む離島地域では、交通・物流手段の確保が大きな課題となっています。このような背景から、大崎上島町では、24時間利用可能な海上交通の整備を通じて、人や物が自由に往来できる「繋がる離島」の実現を目指しています。本事業はその暫定導入として、AIやセンサーを活用した自動運航システムにより、利用者・運航者双方にとって利便性と効率性の高い交通モデルの構築を図るものです。

事業概要

対象地域：広島県豊田郡大崎上島町と竹原市

運航内容：

- ・ 旅客輸送：早朝および夜間の定期航路として、住民の移動ニーズに対応。
- ・ 物流サービス：生活協同組合ひろしまと連携し、離島住民への商品配送を拡大。

運航期間：2025年1月13日～3月31日

船舶仕様：自律航行プラットフォーム「エイトノット AI CAPTAIN」を搭載した19トンクラスの小型船舶

今後の展望

大崎上島での通年運航の実現を目指すとともに、他の離島への展開も進めていきます。移動機会の拡大や地域経済の活性化を通じて、地域課題の解決と新たな経済圏の創出を図ります。これにより、離島における移動の利便性が高まり、住民の生活環境の向上にもつながります。さらに、運航の安全性向上や船員の労務負担の軽減にも貢献し、地域の暮らしやすさと持続可能な社会の実現を目指します。

実施主体	株式会社エイトノット
実施場所	大崎上島町～竹原市間
活用技術	AI
支援事業	令和5年度「スマートアイランド推進実証調査業務」

自動運航船で ちょっと先の未来を体験

AI技術による自動航行システム「エイトノット AI CAPTAIN」が障害物や他船を検知し、安全に運航するサービスを実現。未来の島の暮らしの一步が始まります！
※航行は自動で行いますが、安全のため船舶免許を所持したスタッフが乗船します。

試験運航 2025年1月13日（日・祝）→ 3月31日（日）

[WEB乗船予約はこちら](#)

スマート海上バス
ゆき姫

大崎上島町 白水港 福浦港 嶺崎港
↓
竹原市 竹原港ビクター桟橋

